

栃木県バスケットボール協会U12カテゴリー一部会 マンツーマンコミッショナー運用規定



1. 県協会所属チームは、県協会・地区連盟で開催される講習会・研修会に参加し、チーム帯同コミッショナーを配置しなければならない。
承認は県協会の発行のコミッショナーカードとする。



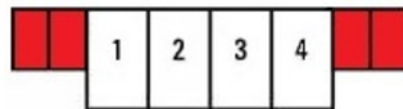
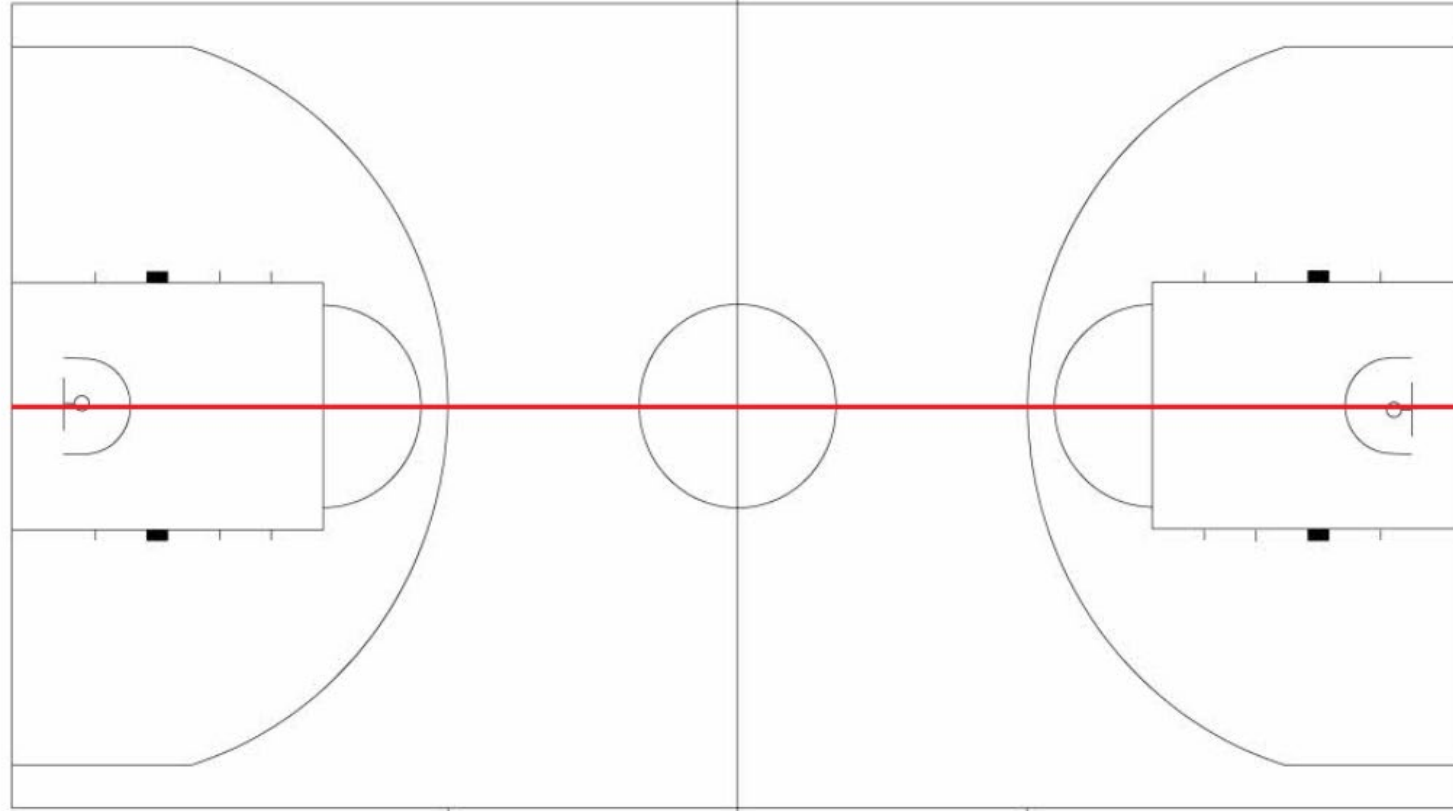
割当は帯同審判と同じく試合に入る

2. 試合前の準備・確認

- 1) 試合が見渡せる場所にコミッショナー席を配置すること。
- 2) 旗(黄色・赤色)・チェックシートを用意すること。
- 3) 判定及び選手に意識を持たせる為、視覚的にわかりやすくコートにミドルラインを引く事とする。その場合、競技に支障がない色を使用する。
(マッチアップエリアの3ポイントラインの確認)

3. 試合開始前に、両チームのコーチ・審判員に着席場所を伝え**コミッショナーカードを提示**すること。コミッショナーの配置は2名とする。
(ゲーム中はコミッショナー席で旗担当は立って判定し、チェックシート担当は座って記入)





4. 試合開始前・終了時は審判に合わせて、起立し礼をすること。
5. 試合の判定は「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則り判定する。
悪質な違反行為については、「黄色(注意)」の旗を振らずに、「赤色(警告)」の旗を上げることも可とする。(試合終了間際など含む。)
違反行為判定にあたっての留意点として体力・技術不足により故意ではない違反行為が発生する可能性もあるため、違反行為の判定にあたっては留意すること。
6. コーチのマナー違反(暴言等)については、審判員と連携しテクニカル・ファールを宣する。
7. 試合終了後、チェックシートをディレクターに必ず提出し内容を報告すること。